

事業計画書目次

[経済局]

1 款 1 項 1 目

(単位：千円)

計画書 頁	事業名	令和6年度		令和5年度		増△減 (R6-R5)		新規・ 拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
1	職員人件費	221,142	221,142	230,288	230,288	△ 9,146	△ 9,146	
2	汚水処理・清掃その他委託事業	346,196	346,196	348,624	348,624	△ 2,428	△ 2,428	
3	光熱水費その他管理費	632,839	238,137	712,602	288,970	△ 79,763	△ 50,833	
4	横浜市場プロモーション事業費	2,812	2,331	2,812	2,331	0	0	
5	管理事務費 (一般管理費)	7,023	0	8,456	7,146	△ 1,433	△ 7,146	
6	管理事務費 (会計年度任用職員人件費)	62,680	62,355	60,014	59,756	2,666	2,599	
7	施設営繕費	112,000	112,000	112,000	112,000	0	0	
8	衛生管理強化事業費	18,200	18,200	18,200	18,200	0	0	
9	食肉安定供給事業 と畜業務助成金	581,512	581,512	581,512	581,512	0	0	
10	食肉安定供給事業 集荷対策費補助金	237,000	237,000	237,000	237,000	0	0	
11	食肉安定供給事業 卸売業者運転資金貸付金	290,000	0	290,000	0	0	0	
12	食肉安定供給事業 運営費	8,786	8,786	8,786	8,786	0	0	
13	食肉流通強化事業費	5,400	5,400	5,400	5,400	0	0	
14	食肉出荷促進事業費	34,000	34,000	34,000	34,000	0	0	
	計	2,559,590	1,867,059	2,649,694	1,934,013	△ 90,104	△ 66,954	

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1
歳出予算科目	中央と畜場費会計	1	款	1	項	1	目
政策番号			99	施策番号	99		
事業名称	職員人件費						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	221,142	0	0	0	0	221,142
令和5年度	230,288	0	0	0	0	230,288
増▲減	▲9,146	0	0	0	0	▲9,146

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	229,341	229,212	0	0	0
	市債＋一般財源	229,341	229,212	0	0	0
決算	事業費	223,116	224,064			
	市債＋一般財源	223,116	224,064			

事業概要 (アクティビティ)	中央と畜場費会計職員人件費 ・常勤一般職員 23人							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的								
背景・課題								
根拠法令・方針決裁等								
根拠・データ等								
事業スケジュール								
事業開始年度								

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	職員人件費	221,142	230,288	▲9,146	
	細事業合計	221,142	230,288	▲9,146		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 山本 将之	係長 柚木 正統	廣瀬 加奈
------------------------------------	-------------	-------------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	2	
歳出予算科目	中央と畜場費会計	1 款 1 項	1 目	政策番号	99	施策番号	99
事業名称	汚水処理・清掃その他委託事業						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	346,196	0	0	0	0	346,196
令和5年度	348,624	0	0	0	0	348,624
増▲減	▲2,428	0	0	0	0	▲2,428

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	332,109	331,005	346,196	346,196	346,196
	市債＋一般財源	332,109	331,005	346,196	346,196	346,196
決算	事業費	295,186	320,923			
	市債＋一般財源	275,252	160,379			

事業概要 (アクティビティ)	施設の保守維持管理を行い、市場の機能維持確保と効率的運用を図る。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的	1 汚水処理施設委託 汚水の処理施設について、当該施設運営を適切に実施するために運転管理を委託します。 2 清掃等委託 場内の清掃や害虫・害獣駆除等を委託し、適切な場内衛生管理を図ります。 3 機械設備保守点検等委託 安定的な運用のため、機械設備の保守、点検等を実施、委託します。 4 その他の委託 排出された汚泥残渣物について適切に処理を行います。また、当市場を管理するにあたり導入したシステムの保守等を委託します。							
背景・課題								
根拠法令・方針決裁等	卸売市場法、と畜場法、横浜市中央卸売市場条例、同施行規則、横浜市中央と畜場条例、同施行規則							
根拠・データ等	市場統計データ							
事業スケジュール	通年事業							
事業開始年度	昭和34年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	汚水処理施設委託	■■■	66,218	■■■
2	清掃等委託	■■■	55,500	■■■	
3	機械設備保守点検等委託	■■■	156,878	■■■	蒸気ボイラー他排ガス測定委託について、細事業その他の委託から付け替えたため。
4	その他の委託	■■■	70,028	■■■	インボイス施行に伴う必要なシステム改修完了による減

	細事業合計	346,196	348,624	▲2,428	
--	-------	---------	---------	--------	--

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長	
	山本 将之	柚木 正統	伊藤 舞香

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	3
歳出予算科目	中央と畜場費会計	1 款	1 項	1 目	政策番号	99 施策番号 99
事業名称	光熱水費その他管理費					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	632,839	0	0	394,702	0	238,137
令和5年度	712,602	0	0	423,632	0	288,970
増▲減	▲79,763	0	0	▲28,930	0	▲50,833

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	502,196	537,162	632,839	632,839	632,839
	市債+一般財源	152,257	148,444	296,335	296,335	296,335
決算	事業費	463,973	649,145			
	市債+一般財源	211,629	357,489			

事業概要 (アクティビティ)	市場施設運営に必要な電気・水・ガスの調達及び施設の維持管理を行い、市場の効率的運用を図る。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的	1 市場施設の運営に必要な電気・水道・ガスの調達を行う。 2 施設の維持管理に必要な物品の購入やリース契約を行う。							
背景・課題								
根拠法令・方針決裁等	卸売市場法、と畜場法、横浜市中央卸売市場条例、同施行規則、横浜市中央と畜場条例、同施行規則							
根拠・データ等	【執行実績(単位：千円)】 令和4年度 電気：237,205 水道：339,717 ガス：54,572 その他管理費：17,650 合計：649,144 令和3年度 電気：101,071 水道：314,246 ガス：33,871 その他管理費：14,785 合計：463,973 令和2年度 電気：68,366 水道：267,343 ガス：76,371 その他管理費：14,789 合計：426,869							
事業スケジュール	通年事業							
事業開始年度	昭和34年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	光熱水費	612,704	690,701	▲77,997	実績による減
2	その他管理費	20,135	21,901	▲1,766	実績による減	
細事業合計		632,839	712,602	▲79,763		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長	安藤 聡美
	山本 将之	柚木 正統	

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	4	
歳出予算科目	中央と畜場費会計	1 款 1 項	1 目	政策番号	20	施策番号	5
事業名称	横浜市場プロモーション事業費						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	2,812	0	0	481	0	2,331
令和5年度	2,812	0	0	481	0	2,331
増▲減	0	0	0	0	0	0

歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	2,812	2,812
	市債＋一般財源	2,331	2,331
決算	事業費	429	1,040
	市債＋一般財源	0	558

令和7年度	令和8年度	令和9年度
2,812	2,812	2,812
2,331	2,331	2,331

事業概要 (アクティビティ)	(1)当市場の取組や当市場取扱ブランドに関する消費者の認知度向上を図るイベントを場内事業者等と連携して参加・開催 (2)「横浜市場直送店登録制度」を活用した、当市場取扱ブランドの取扱促進を図る営業活動 (3)市場取扱ブランドの強化と市ホームページ等を活用した情報発信 (4)横浜食肉市場PR館における副生物・精肉等販売の実施支援及び展示物の充実							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
イベント実施回数	単位	目標	16	5	5	10	10	10
	回	実績	3	3				
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
PR館来場者数	単位	目標	600	650	700	1,000	1,000	1,000
	任	実績	826	1,130				
事業目的	食肉市場が徹底した衛生管理のもとで、安全・安心な食肉の流通を担っていることの認知度の向上や、当市場で取り扱う新鮮で良質な食肉が、一般消費者である市民及び市内の飲食店・小売店に、選ばれるようになることを目的とします。新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を徹底したうえで行う市場プロモーションを通じて、当市場で取り扱う食肉の消費促進及び市場活性化を図ります。							
背景・課題	当市場取扱ブランドの食肉をどこで買うことができるか、どこで食べることができるかといった情報が、市民等の消費者へ十分に浸透していないという課題があります。							
根拠法令・方針決裁等								
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> 取扱頭数(牛)〈実績推移〉 3年度11,122頭、4年度13,448頭 取扱頭数(豚)〈実績推移〉 3年度149,800頭、4年度147,286頭 取扱金額(牛)〈実績推移〉 3年度11,250,708千円、4年度12,615,921千円 取扱金額(豚)〈実績推移〉 3年度6,052,332千円、4年度6,613,273千円 							
事業スケジュール	平成29年度：横浜食肉市場PR館開館 平成30年度：横浜肉まつり開催(会場：横浜食肉市場PR館) 令和元年度：横浜肉まつり開催(会場：ランチ横浜南部市場) 令和2年度：横浜市場直送店登録制度開始 令和3年度：PR館周辺事業者向け販売会の実施							
事業開始年度	平成23年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	市場プロモーション・PR館事業	1,330	1,330	0
2	横浜市場直送店登録制度・情報発信事業	1,482	1,482	0	
細事業合計		2,812	2,812	0	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長	
	山口 宣子	前川 周	山崎 光一

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	5				
歳出予算科目	中央と畜場費会計	1	款	1	項	1	目	政策番号	99	施策番号	99
事業名称	管理事務費（一般管理費）										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	7,023	0	0	7,023	0	0
令和5年度	8,456	0	0	1,310	0	7,146
増▲減	▲1,433	0	0	5,713	0	▲7,146

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	6,884	6,975	7,023	7,023	7,023
	市債＋一般財源	0	6,975	0	0	0
決算	事業費	5,816	13,143			
	市債＋一般財源	5,816	13,143			

事業概要 (アクティビティ)	食肉市場及びと畜場の運営業務、指導監督を行い食肉の安定供給を図る。 また、市場全体の業務内容の質的向上を図る取組を進める。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的	<ol style="list-style-type: none"> 1 市場事務の運営管理 2 関係業界で組織する「横浜市食肉市場保健室運営委員会」に保健室を貸与するとともに事業費の一部を補助し、市場内従業員の健康管理の一助とする。 3 食肉処理業務に対する正しい認識と理解を深めるため、啓発活動を行うことにより職業差別意識の克服と人権意識の高揚を図る。また、食肉市場を構成する企業団体等によって設立された「人権推進連絡協議会」に参加し、場内一体となって人権擁護啓発を図る。 4 消費税法に基づく、と畜場費事業に伴う消費税の納付 							
背景・課題								
根拠法令・方針決裁等	消費税法、地方税法、会計運営計画							
根拠・データ等								
事業スケジュール	通年事業							
事業開始年度	昭和34年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	市場事務の運営管理	3,923	4,046	▲123
2	横浜市食肉市場保健対策事業補助金	2,700	2,700	0	
3	人権擁護啓発等	400	400	0	
4	消費税納付	0	1,310	▲1,310	消費税納付額の減

	細事業合計	7,023	8,456	▲1,433	
--	-------	-------	-------	--------	--

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、 公正・適正に作成しました。	課長	係長	
	山本 将之	柚木 正統	伊藤 舞香

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	6					
歳出予算科目	中央と畜場費会計	1	款	1	項	1	目	政策番号	99	施策番号	99
事業名称	管理事務費（会計年度任用職員人件費）										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	62,680	0	0	325	0	62,355
令和5年度	60,014	0	0	258	0	59,756
増▲減	2,666	0	0	67	0	2,599

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	60,668	60,592	60,278	60,278	60,278
	市債+一般財源	60,511	60,435	59,965	59,965	59,965
決算	事業費	57,442	56,565			
	市債+一般財源	57,297	56,372			

事業概要 (アクティビティ)	当市場における業務の効率的執行のため、会計年度任用職員を雇用する。						
-------------------	-----------------------------------	--	--	--	--	--	--

事業指標① (アウトプット)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標							
		実績							
事業指標② (アウトカム)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標							
		実績							

事業目的	<p>業務内容等</p> <p>1 電気施設管理 (1) 業務内容 電気工作物・弱電設備等維持管理、電源回路遮断・復帰作業等 (2) 職員数 1名 (3) 勤務時間 8:00～16:30 (4) 事業開始年度 平成27年度</p> <p>2 ボイラー等運転監視 (1) 業務内容 蒸気ボイラー等の運転監視、保守点検業務 (2) 職員数 1名 (3) 勤務時間 6:30～12:00 (4) 事業開始年度 平成26年度</p> <p>3 守衛 (1) 業務内容 守衛業務 (2) 職員数 10名 (3) 勤務時間 日勤：8:30～17:00、夜勤：16:45～翌9:00（2交替変則勤務） (4) 事業開始年度 平成12年度</p> <p>4 公用車運転手 (1) 業務内容 公用車の運転業務等 (2) 職員数 1名 (3) 勤務時間 9:30～16:30 (4) 事業開始年度 平成9年度</p> <p>5 衛生管理 (1) 業務内容 場内の衛生管理 (2) 職員数 1名 (3) 勤務時間 8:00～16:30 (4) 事業開始年度 平成30年度</p> <p>6 特高受変電施設等管理 (1) 業務内容 特別高圧設備等の維持管理業務、監視業務、報告書作成業務等 (2) 職員数 1名 (3) 勤務時間 8:00～16:30 (4) 事業開始年度 令和3年度</p>
------	--

背景・課題	
根拠法令・方針決裁等	地方公務員法第22条の2第1項第1号

根拠・データ等	
事業スケジュール	通年事業
事業開始年度	平成9年度

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	会計年度任用職員人件費	62,680	60,014	2,666	報酬改定等に伴う増
	細事業合計	62,680	60,014	2,666		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長	安藤 聡美
	山本 将之	柚木 正統	

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	7					
歳出予算科目	中央と畜場費会計	1	款	1	項	1	目	政策番号	20	施策番号	99
事業名称	施設営繕費										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	112,000	0	0	0	0	112,000
令和5年度	112,000	0	0	0	0	112,000
増▲減	0	0	0	0	0	0

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	112,000	112,000	112,000	112,000	112,000
	市債＋一般財源	112,000	112,000	112,000	112,000	112,000
決算	事業費	146,609	125,144			
	市債＋一般財源	146,609	125,144			

事業概要 (アクティビティ)	食肉機械、冷凍設備、汚水処理施設、給湯設備、仲卸棟等の施設及び土地建物の適切な営繕を行う。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的	円滑な施設運営のため施設営繕を図る。							
背景・課題								
根拠法令・方針決裁等	建築基準法、電気事業法							
根拠・データ等	市場統計データ							
事業スケジュール	通年事業							
事業開始年度	昭和34年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	施設営繕	112,000	112,000	0	
	細事業合計	112,000	112,000	0		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 岩瀬 武	係長 中村 浩	古寺 暢嘉
------------------------------------	------------	------------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	8
歳出予算科目	中央と畜場費会計	1 款	1 項	1 目	政策番号	20 施策番号 99
事業名称	衛生管理強化事業費					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	18,200	0	0	0	0	18,200
令和5年度	18,200	0	0	0	0	18,200
増▲減	0	0	0	0	0	0

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	16,954	16,970	18,200	18,200	18,200
	市債＋一般財源	16,953	16,970	18,200	18,200	18,200
決算	事業費	14,196	16,381			
	市債＋一般財源	14,196	16,381			

事業概要 (アクティビティ)	牛海綿状脳症（BSE）等に関連する、防疫対策及び特定部位の焼却等に関し、必要な対策を講じます。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的	(1) 防疫対策（陽性反応時の消毒作業の実施等）と畜解体後及び簡易検査での陽性反応があった場合について、必要な消毒作業を実施します。 (2) 特定部位焼却等委託 牛海綿状脳症対策特別措置法により特定部位として指定された頭部（頬肉、舌を除く）、せき髄、回腸遠位部について、陰性確定後に同法及びと畜場法施行規則に基づき焼却処分するため、運搬、処理について委託します。 また、方が一陽性と判明した場合に、枝肉、内臓など1頭すべてを焼却処分します。 (3) 冷凍コンテナ貸借・管理 特定部位のBSE検査における、牛の特定部位保管用の冷凍コンテナをリースし、点検等を行います。							
背景・課題								
根拠法令・方針決裁等	牛海綿状脳症対策特別措置法、と畜場法及び同施行規則							
根拠・データ等	市場統計データ							
事業スケジュール	通年事業							
事業開始年度	平成13年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	衛生管理強化事業	18,200	18,200	0
	細事業合計	18,200	18,200	0	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 山本 将之	係長 柚木 正統	伊藤 舞香
------------------------------------	-------------	-------------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	9	
歳出予算科目	中央と畜場費会計	1 款 1 項	1 目	政策番号	20	施策番号	5
事業名称	食肉安定供給事業と畜業務助成金						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	581,512	0	0	0	0	581,512
令和5年度	581,512	0	0	0	0	581,512
増▲減	0	0	0	0	0	0

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	581,512	581,512	581,512	581,512	581,512
	市債+一般財源	581,512	581,512	581,512	581,512	581,512
決算	事業費	581,512	581,512			
	市債+一般財源	581,512	581,512			

事業概要 (アクティビティ)	横浜市中央卸売市場食肉市場唯一のと畜解体業者である株式会社横浜市食肉公社に対して補助金を交付し、と畜解体業務の安定的な運営を図ります。								
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
株式会社横浜市食肉公社の経営基盤の安定化	単位	目標	経営基盤の安定	経営基盤の安定	経営基盤の安定	経営基盤の安定	経営基盤の安定	経営基盤の安定	経営基盤の安定
	無し	実績	経営基盤の安定	経営基盤の安定					
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
食肉の安定供給(と畜頭数牛豚計)	単位	目標	153,000	153,000	162,000	162,000	162,000	162,000	162,000
	頭	実績	162,437	161,437					
事業目的	本事業は、と畜解体業務の安定的な運営を通じて、横浜市中央卸売市場食肉市場が安全・安心・高品質な食肉を市民等へ安定的に供給するという公益的使命を果たすことを目的としています。								
背景・課題	株式会社横浜市食肉公社の主要な収入源であると畜解体料は、生産者保護等の公益的な観点から、全国的に低く抑えられています。そのため、卸売市場のと畜解体業務は、構造的に不採算な状況となっています。こうした背景を踏まえ、東京都や大阪市等では、その公共的な位置付けから、行政が直営で業務を行う等、自治体が深く関与することで食肉の安定的な流通を担保しています。								
根拠法令・方針決裁等	株式会社横浜市食肉公社補助事業要綱								
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> と畜頭数(牛) ※子牛を含む 3年度10,858頭、4年度12,813頭、5年度12,000頭(見込) と畜頭数(豚) 3年度151,579頭、4年度148,624頭、5年度150,000頭(見込) 								
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度：財務基盤強化補助金開始 令和2年度：食肉安定供給事業貸付金廃止、財務基盤強化補助金廃止 								
事業開始年度	昭和55年度								

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	と畜業務助成	581,512	581,512	0	
	細事業合計	581,512	581,512	0		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 山口 宣子	係長 前川 周	茂呂 照美
------------------------------------	-------------	------------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	10					
歳出予算科目	中央と畜場費会計	1	款	1	項	1	目	政策番号	20	施策番号	5
事業名称	食肉安定供給事業集荷対策費補助金										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	237,000	0	0	0	0	237,000
令和5年度	237,000	0	0	0	0	237,000
増▲減	0	0	0	0	0	0

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	237,000	237,000	237,000	237,000	237,000
	市債＋一般財源	237,000	237,000	237,000	237,000	237,000
決算	事業費	237,000	237,000			
	市債＋一般財源	237,000	237,000			

事業概要 (アクティビティ)
 横浜市内の食肉流通拠点である中央卸売市場食肉市場の卸売業者（横浜食肉市場株式会社）に対して補助金を交付し、集荷経費、旅費等の事務経費や追込み経費等、集荷を促進するために必要な経費の一部を助成することにより、集荷量の拡大や品揃えを確保し、市民等へ安全・安心・高品質な食肉の安定供給を図ります。

事業指標① (アウトプット)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
経営基盤の安定	単位	目標	経営基盤の安定	経営基盤の安定	経営基盤の安定	経営基盤の安定	経営基盤の安定	経営基盤の安定	経営基盤の安定
	無し	実績	経営基盤の安定	経営基盤の安定					
事業指標② (アウトカム)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
食肉の安定供給 (取扱頭数牛豚計)	単位	目標	牛豚計153,000頭	牛豚計162,000頭	牛豚計162,000頭	牛豚計162,000頭	牛豚計162,000頭	牛豚計162,000頭	牛豚計162,000頭
	頭	実績	牛豚計160,922頭	牛豚計160,734頭					

事業目的
 横浜食肉市場株式会社は以下の公益的使命を担っています。
 (1) 本市場への集荷量の拡大と品揃えの確保により、市民等への安全・安心・高品質な食肉の安定供給を図ります。
 (2) 費用対効果を踏まえ、持続可能な経営戦略のもと、豊富な品揃えに応えるとともに、出荷者へ継続的な出荷を促し、集荷安定に寄与します。
 (3) 出荷者に、横浜市場に魅力を感じてもらい、横浜市場を選択して、出荷を継続してもらうとともに、出荷者の負担軽減を図ります。
 安定的な集荷業務を通じて、上記の公益的使命を果たすことを目的としています。

背景・課題
 食肉市場を取り巻く環境は、生産者の高齢化等による飼養戸数の減少や、生産農家の大規模化による出荷市場の選別などにより、市場競争の激化が進行するなど、厳しさを増しています。またTPPや令和2年1月に発効した日米貿易協定などによる関税引き下げに伴う安価な食肉の流入や、市場外流通の増などもある中で、市民への安全・安心な食肉の流通拠点として、安定的な食肉の供給を図っていくことが必要です。

根拠法令・方針決裁等
 横浜食肉市場株式会社補助事業要綱ほか

根拠・データ等
 (1) 中小生産農家戸数推移(戸数減、単位：戸)
 [肉牛] 平成30年:48,300、令和元年:46,300、令和2年:43,900、令和3年:42,100、令和4年:40,400
 [肉豚] 平成30年:4,470、令和元年:4,320、令和2年:(統計無し)、令和3年:3,850、令和4年:3,590
 (2) 牛・豚の飼養頭数推移(単位：千頭)
 [肉牛] 平成30年:2,514、令和元年:2,503、令和2年:2,555、令和3年:2,605、令和4年:2,614
 [肉豚] 平成30年:9,189、令和元年:9,156、令和2年:(統計無し)、令和3年:9,290、令和4年:8,949
 (3) 食肉卸売業者の特性(水産・青果の卸売業者との違い)
 ア 買付集荷に比べ、委託集荷が大半を占める
 イ と畜補助(生体のと室への追い込み)業務の引受(通常は出荷者が実施)
 =市場間競争における優位性の確保

事業スケジュール
 平成27年度予算：257,000千円(集荷力強化のため、30,000千円増)
 平成28年度予算～令和元年度：360,000千円
 (集荷経費の増加に伴う卸売業者の負担軽減のため53,000千円増及び財務基盤強化補助金80,000千円)
 令和2年度予算：227,000千円
 (平成28年度からの措置であった53,000千円増及び財務基盤強化補助金80,000千円補助終了)
 令和3年度予算：237,000千円(市場活性化のため、10,000千円増)

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	集荷対策費補助金	237,000	237,000	0	
	細事業合計		237,000	237,000	0	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。

課長	山口 宣子	係長	前川 周	鳴戸 博明
----	-------	----	------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	11	
歳出予算科目	中央と畜場費会計	1 款	1 項	1 目	政策番号	20 施策番号	5
事業名称	食肉安定供給事業卸売業者運転資金貸付金						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	290,000	0	0	290,000	0	0
令和5年度	290,000	0	0	290,000	0	0
増▲減	0	0	0	0	0	0

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	580,000	290,000	290,000	290,000	290,000
	市債＋一般財源	290,000	0	0	0	0
決算	事業費	580,000	290,000			
	市債＋一般財源	290,000	0			

事業概要 (アクティビティ)	横浜市内の食肉流通拠点である中央卸売市場食肉市場の卸売業者（横浜食肉市場株式会社）に対し、必要運転資金の一部を貸し付けます。								
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
横浜食肉市場株式会社 の経営基盤の安定化	単位	目標	経営基盤の安定化	経営基盤の安定化	経営基盤の安定化	経営基盤の安定化	経営基盤の安定化	経営基盤の安定化	経営基盤の安定化
	無し	実績	経営基盤の安定化	経営基盤の安定化					
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
売買参加者数の安定的維持	単位	目標	売買参加者数の安定的維持	売買参加者数の安定的維持	売買参加者数の安定的維持	売買参加者数の安定的維持	売買参加者数の安定的維持	売買参加者数の安定的維持	売買参加者数の安定的維持
	社	実績	新規5社、廃止2社	新規2社、廃止0社					
事業目的	卸売から代金回収までの与信を支えるため、卸売業者に決済資金としての運転資金を貸し付ける。								
背景・課題	1 条例第49条により、卸売業者は、卸売した日の翌日までに現金で出荷者に代金を支払わなくてはならない。〈出荷者保護〉 2 一方で、市内中小売店舗等の資金力を考慮し、卸売代金の回収まで、一定期間の猶予を設けている。〈市内業者及び消費者保護〉								
根拠法令・方針決裁等	卸売市場法、横浜市中心卸売市場条例								
根拠・データ等	【取扱金額の推移】（単位：千円）※牛：子牛、部分肉を含む 〔牛〕平成30年度：10,936,737、令和元年度：8,203,123、令和2年度：8,425,075、令和3年度：11,250,708、令和4年度：12,615,921 〔豚〕平成30年度：5,506,173、令和元年度：5,721,593、令和2年度：6,292,481、令和3年度：6,052,332、令和4年度：6,613,273								
事業スケジュール	平成27年度：900,000千円 平成28年度：820,000千円（毎年度80,000千円削減開始） 平成29年度：740,000千円 平成30年度：660,000千円 令和元年度：580,000千円（削減終了） 令和2年度：580,000千円（30年度決算の影響で長期貸付への転換を延期し短期貸付継続） 令和3年度：580,000千円（長期貸付開始：2年元金均等償還開始） 令和4年度：290,000千円（長期貸付開始：2年満期一括償還開始、以後、毎年290,000千円ずつの2年満期一括償還）								
事業開始年度	昭和59年度								

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	卸売業者運転資金貸付金		290,000	290,000	0
	細事業合計		290,000	290,000	0	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 山口 宣子	係長 前川 周	鳴戸 博明
------------------------------------	-------------	------------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	12	
歳出予算科目	中央と畜場費会計	1 款 1 項	1 目	政策番号	20	施策番号	5
事業名称	食肉安定供給事業運営費						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	8,786	0	0	0	0	8,786
令和5年度	8,786	0	0	0	0	8,786
増▲減	0	0	0	0	0	0

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	8,786	8,786	8,786	8,786	8,786
	市債+一般財源	8,786	8,786	8,786	8,786	8,786
決算	事業費	370	8,273			
	市債+一般財源	370	8,273			

事業概要 (アクティビティ)	(1)肉牛・肉豚の共励会における優良出荷者の表彰 (2)新規仲卸業者入居支援補助金の交付 (3)「横浜市中央卸売市場開設運営協議会食肉部専門部会」の開催							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
新規仲卸業者入居支援補助金執行状況	単位	目標	1	1	1	1	0	0
	回	実績	0	1				
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
仲卸入居状況	単位	目標	3	3	4	5	5	5
	社	実績	2	3				
事業目的	「横浜食肉市場ミート・フェア」や共励会における優良出荷者及び購買者の表彰等を行い、横浜市中央卸売市場への集荷機能を強化します。また、新規仲卸業者入居支援補助金を交付し、仲卸空き店舗への新たな仲卸業者の入居を促すことで、購買面においても、機能強化を図ります。さらに、「横浜市中央卸売市場開設運営協議会食肉部専門部会」を開催し、市場取引の公正・公平を確保します。							
背景・課題	<ul style="list-style-type: none"> 集荷における市場間競争の激化 仲卸棟の空き店舗解消 経営展望の見直し等 							
根拠法令・方針決裁等	横浜市中央卸売市場条例、横浜市中央卸売市場食肉市場食肉部専門部会要綱、横浜市中央卸売市場食肉市場食肉部における新規許可仲卸業者入居支援補助金交付要綱							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> 売買参加者数〈実績推移〉 3年度188名、4年度191名 仲卸入居状況〈実績推移〉 3年度2社、4年度3社 仲卸購買金額〈実績推移〉 3年度4,313,925千円、4年度5,648,669千円 							
事業スケジュール	平成元年度：ミート・フェア事業開始 平成17年度：食肉部市場取引委員会発足 平成27年度：新規仲卸業者入居支援補助金事業開始 令和2年度：横浜市中央卸売市場開設運営協議会食肉部専門部会発足（食肉部市場取引委員会廃止） 令和3年度：地方別フェアの開始							
事業開始年度	平成元年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	ミート・フェア及び共励会事業	590	590	0
2	新規仲卸業者入居支援補助金事業	8,000	8,000	0	
3	横浜市中央卸売市場開設運営協議会食肉部専門部会事業	196	196	0	
細事業合計		8,786	8,786	0	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長	
	山口 宣子	前川 周	山崎 光一

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営課			新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	13			
歳出予算科目	中央と畜場費会計	1	款	1	項	1	目	政策番号	20	施策番号	5
事業名称	食肉流通強化事業費										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	5,400	0	0	0	0	5,400
令和5年度	5,400	0	0	0	0	5,400
増▲減	0	0	0	0	0	0

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400
	市債＋一般財源	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400
決算	事業費	5,355	5,246			
	市債＋一般財源	5,355	5,246			

事業概要 (アクティビティ)	横浜食肉商業協同組合が当市場から共同購入した牛枝肉・豚枝肉のカット及び配送等に係る経費の一部の助成金を交付します。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
助成額	単位	目標	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400
	千円	実績	5,355	5,246				
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
商協購買量	単位	目標	380.7	380.7	380.7	380.7	380.7	380.7
	トン	実績	417.5	410.6				
事業目的	当市場の牛肉・豚肉の市内流通を促進することにより、食肉市場取扱高の増加及び市内食肉小売店の活性化を図り、市民への安全・安心・高品質な食肉の安定供給力を高め、市場活性化につなげることを目的とします。							
背景・課題	<ul style="list-style-type: none"> 市場経由率の低下 市内食肉小売店数の減少 							
根拠法令・方針決裁等	横浜市食肉流通促進事業助成金交付要領							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> 取扱頭数(牛)〈実績推移〉 3年度11,122頭、4年度13,448頭 取扱頭数(豚)〈実績推移〉 3年度149,800頭、4年度147,286頭 取扱金額(牛)〈実績推移〉 3年度11,250,708千円、4年度12,615,921千円 取扱金額(豚)〈実績推移〉 3年度6,052,332千円、4年度6,613,273千円 							
事業スケジュール	平成7年度 9,000千円 平成17年度 7,000千円 平成22年度 6,000千円 平成25年度 5,400千円							
事業開始年度	平成7年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	食肉流通強化事業		5,400	5,400	0
	細事業合計		5,400	5,400	0	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 山口 宣子	係長 前川 周	山崎 光一
------------------------------------	-------------	------------	-------

令和6年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	14
歳出予算科目	中央と畜場費会計	1 款	1 項	1 目	政策番号	20 施策番号 5
事業名称	食肉出荷促進事業費					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	34,000	0	0	0	0	34,000
令和5年度	34,000	0	0	0	0	34,000
増▲減	0	0	0	0	0	0

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	34,000	34,000	34,000	34,000	34,000
	市債＋一般財源	34,000	34,000	34,000	34,000	34,000
決算	事業費	33,989	33,999			
	市債＋一般財源	33,989	33,999			

事業概要 (アクティビティ)	格付等の出荷実績に応じた補助金を出荷者に交付し、高品質な肉牛及び肉豚の安定的な集荷を図ります。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
交付団体数(肉牛・肉豚)	単位	目標	22	22	22	22	22	22
	団体	実績	24	23				
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
当該事業での集荷頭数(肉牛・肉豚)	単位	目標	78,600	78,600	78,600	78,600	78,600	78,600
	頭	実績	82,706	80,402				
事業目的	本事業は、安定的な集荷を通じて、横浜市中心卸売市場食肉市場が安全・安心・高品質な食肉を市民等へ安定的に供給するという公益的使命を果たすことを目的としています。							
背景・課題	全国的な飼養戸数の減少や出荷者による出荷市場の選別が進み、市場間競争が一層激しくなっています。また、高品質・高付加価値及び食の安全性重視へ消費者の関心がシフトしてきており、それらに対応するため、仲卸業者・売買参加者の品揃えに対するニーズも増えています。							
根拠法令・方針決裁等	横浜市中心卸売市場食肉市場出荷促進事業補助金交付要領							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> 取扱頭数(牛) ※子牛を含む 令和3年度11,122頭、4年度13,448頭、5年度12,000頭(見込) 取扱頭数(豚) 令和3年度149,800頭、4年度147,286頭、5年度150,000頭(見込) 							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 昭和61年度：緑政局から肉豚出荷促進事業引継(緑政局実施期間：昭和57年度～昭和60年度) 平成5年度：和牛出荷促進事業開始(補助対象は和牛のみ) 平成15年度：和牛出荷促進事業を肉牛出荷促進事業に変更及び拡大(補助対象に交雑種を追加) 							
事業開始年度	昭和61年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	食肉出荷促進事業費	34,000	34,000	0	
	細事業合計	34,000	34,000	0		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 山口 宣子	係長 前川 周	茂呂 照美
------------------------------------	-------------	------------	-------